

【三浦半島最高峰大楠山ハイキング】

2023年7月2日(日)

■往路

乗車・乗換駅	発時刻	着時刻	
草加(準中央林間)	6:52-7:02		¥261
北千住(常磐品川行)	7:12-7:41		¥1,275
品川(横須賀線久里浜)	7:50-9:08		
衣笠			
	2時間16分		¥1,536

■コースタイム 散策時間含(標準の1.4倍)

チェックポイント	時刻	所要時間	
衣笠駅スタート	9:15	-	1.4
衣笠山公園	10:05	0:50	0:36
大善寺/衣笠城址	11:01	0:56	0:40
しょうぶ園	12:11	1:10	0:50
昼食	12:51	0:40	
エコミル	13:33	0:42	0:30
大楠山	14:29	0:56	0:40
ハイキングコース入口	15:11	0:42	0:30
前田川遊歩道入口	15:32	0:21	0:15
前田橋バス停	15:39	0:07	0:05
所要時間合計		6:24	

■復路

乗車・乗換駅	発時刻	着時刻	
前田橋バス停[逗5]	15:41-16:10		¥377
逗子 横須賀線千葉	16:25-17:33		¥1,460
錦糸町	17:41-18:06		
草加			
	2時間25分		¥1,837

交通費：3,373円

歩行距離 10km

大楠山標高242m

●参加者:名 30名

小野寺・宮原・小澤・笠原・篠岡・青木・

池澤・森岡・北爪・中村・桜井

吉澤・福崎・田中・加藤(ゆ)・谷川・笠原・篠岡・

上野・江村・木村・高橋・原・小林・小坂・大畑

中島・森・秋山・加藤(栄)



衣笠山公園

明治37年(1904)2月4日、日露戦争がおり、この三浦半島からも多数の人々が徴兵され、戦死しました。

明治40年(1907)4月18日、それら戦没者の霊を慰めるため、三浦半島の官民有志が、頂上に「芳名不朽」の文字を刻んだ記念塔を建設し、数百株の桜樹と各種のツツジを植えて公園としました。

衣笠城址

「三浦一族」は、桓武平氏の子孫「村岡為通」が源頼義に従い「前九年合戦(1051~1062)」に参戦し、その恩賞として与えられた所領の地名を氏とし「三浦為通」を名乗り城を築きました。

大楠山

大楠山は、三浦半島の最高峰(242m)で、この山を頂点として東西に延びる丘陵は風致地区として保護され、自然が豊かに残っています。山頂には展望塔があり、三浦半島を見渡せるのはもちろん、伊豆半島、富士山、箱根連山、大島、房総半島と360度の一大パノラマがひろがります。